

2012年2月20日  
東ソー株式会社

## 【東ソーグループ】有機合成化学協会賞を受賞

東ソーグループ（当社、東ソー・ファインケム株式会社、東ソー有機化学株式会社）に在籍する研究者が、2011年度有機合成化学協会賞（技術的）を受賞しました。

有機合成化学協会賞（技術的）は、社団法人有機合成化学協会が毎年、有機合成化学関連産業に革新的な影響を及ぼす研究成果をあげた個人（共同研究者を含む）を表彰するものです。

今回の受賞は、「効率的クロスカップリング反応の開発と工業化」が評価されたものです。「クロスカップリング反応」は、昨年度ノーベル化学賞を受賞した鈴木章教授（北海道大学名誉教授）らが見出した反応であり、産業分野での実用化が望まれていました。

### 記

1. 受賞名 有機合成化学協会賞（技術的）
2. 受賞者 江口 久雄（東ソー・ファインケム株式会社）  
鯉江 泰行（東ソー株式会社）  
西山 正一（東ソー株式会社）  
石川 真一（東ソー株式会社）  
曾我 真一（東ソー有機化学株式会社）
3. 受賞概要 「効率的クロスカップリング反応の開発と工業化」

クロスカップリング反応は、通常、パラジウム触媒を用いますが、工業化に際しては、①塩化物原料が不活性、②触媒が高価（希少金属）等の課題がありました。

東ソーグループでは、前記課題を解決した効率的クロスカップリング反応技術（①塩化物原料を活性化できる新規パラジウム触媒、②希少金属を含まない鉄系触媒等）を開発しました。この反応技術を用いて、多種の有機ファイン製品（ディスプレイ用材料、レジスト用材料、医薬中間体）の工業化に成功しています。



（受賞式の様子）

以上